

# Tuuli

トゥーリ

2018年12月15日発行



早いもので今年もあと1週間程で終わろうとしています。皆様の一年はどのようなものでしたでしょうか。至誠ホームでは、昨年からはまった至誠特養の大規模改修工事がお蔭様で8月末に無事終了することができ、お年寄りに快適な生活が戻ってきました。

長い工事期間中ボランティアの皆様には、活動場所の変更や工事の音等でご迷惑をおかけすることも多い中、お年寄りに癒しの時間をと、それまでに近い形での活動にご協力を頂きまして大変感謝しております。今年も一年温かく至誠ホームを支えて頂き、誠に有難うございました。どうぞ皆様健康に留意して良いお年をお迎えください。

## 第67回東京都社会福祉大会

### 東京都社会福祉協議会会長表彰状受賞のお知らせ

平成31年2月4日(月)に東京都社会福祉大会が東京都庁で行われます。「多年にわたり社会福祉の発展に功績のあった社会福祉関係者を表彰し、感謝の意を表す。またすぐれた活動内容を紹介し、福祉活動の普及・推進を行い、だれもが安心して暮らせる社会の実現を図る」という趣旨で、ボランティアさんや社会福祉施設職員、社会福祉の貢献者に表彰が行われます。

今年は遠山百世さんと尾園栄子さんが表彰を受けられ、東京都から感謝状が送られます。

遠山さんは昭和43年頃から白百合グループの一員として至誠ホームで、シーツ交換やホーム喫茶、地域の方々にお弁当をお届けする活動をして下さっていました。白百合グループ解散後は、デイサービスで大正琴の指導をして下さり、優しく穏やかなお人柄が皆様に慕われ、毎回皆様との会話も楽しみながら活動をして下さっています。

尾園さんは、フラダンスクラブの指導者として長きに渡り活動して下さいました。活動の中では、フラダンスに手話をアレンジして、足の不自由な方でも座って行えるような工夫も取り入れて活動をすすめて下さっています。また普段の練習の成果を発表する場も設け、それに向けて利用者の方々とお心ひとつに日々練習に励んでおられます。

お二人とも年齢を感じさせないパワーをお持ちで、お二人からいつもたくさんの元気をいただいています。

遠山さんは、デイホームでの活動が21年目を迎えた今年10月で、ひとつの区切りとして至誠ホームでのボランティア活動を終えることとなりました。長きに渡り、利用者の方々のことを大切に思い楽しい時間を作って頂き、本当にありがとうございました。

そして、改めてお二人の長きに渡る活動に、感謝の気持ちを送らせて頂きます。



### ホーム喫茶年末年始の営業について



毎週金・土・日曜日に至誠特養2階パントリーにて営業しておりますホーム喫茶の年末年始の営業についてお知らせいたします。

年末： 12月30日(日)まで

年始： 翌年1月11日(金)から通常通り営業いたします。

ホーム喫茶では、安ヶ平シェフの気持ちのこもった美味しい手作りメニューを毎週提供しております。どうぞ皆様ご賞味ください。

※先月号に続き、ホーム喫茶ではボランティアさん募集中です！

ご興味のある方はボランティアコーナーまでどうぞ。



タイトルのTuuliとはフィンランド語で「風」を意味します。皆様のもとにさわやかな風をお届けしたいと願っています。

## 学生ボランティアさんのご紹介！

白梅学園大学4年の長山溪と申します。ボランティアを始めたきっかけは、教員免許取得のための介護等体験で至誠ホームに来たことです。スオミの食堂で昼食をとっていたら、スオミケアハウスにお住まいの方と話しをする機会もあり、縁あって介護等体験終了後もボランティアとして繋がるかたちになりました。

ボランティアの活動としては、スオミケアハウスにお住まいの方々の手の届かない「重い」「高い」といった作業のお手伝いや、特養にお住まいの方々との散歩のお手伝いをさせていただいています。一見、自分が助けているように見えますが、決してそうではありません。人生の大先輩から沢山のものをもらっています。

活動を通して、教育実習や就職活動の相談、また「卓球」の趣味の話で盛り上がり日曜に行われている卓球の活動にお邪魔したり、最近はお散歩で一緒にした利用者の方から

「都こんぶ」の美味しさを教えていただきました。

報酬や物をもらう機会はないボランティアですが、人同士の繋がりやコミュニケーションの大切さを行く度に感じ、何より朗らかな気分でいつもボランティアを終えています。最近、ボランティアに行くぞ、という気持ちより、「新しい出会いはあるかな？」という気持ちです。

これからも、沢山お世話になりますのでよろしくお願い致します！



ご紹介させていただいた長山さんはスオミケアハウスやアウリンコにて散歩やお話相手、また行事のお手伝いなど多種多様の活動をして下さっています。

今年の1月頃、介護等体験で私達とご縁を頂きました。5日間と短い体験の中でこのご縁を繋げることができたら…と思っていたところ、長山さんからボランティアをやりたい！とお声をかけて頂きました。4年生ということで就職活動や教育実習など忙しいなか時間を作って下さりいつも自転車でさわやかに登場してくれています。福祉に関してもとても見識があり、高齢者はもちろん児童や幼児等のボランティア活動もされているそうです。

来年の4月からは社会人として次のステージへと飛び立たれます。

活動を通して、多くのことを吸収していると仰って下さっていますが私達も多くのことを長山さんから学ばせてもらっています。

長山さん、今後とも宜しくお願いします！！



## もちつき大会のご報告

12月7日（金）に、けやき広場で毎年恒例のお餅つきが行われました。お集まり頂いたご利用者の皆様、保育園の子供達のよいしょ！よいしょ！という掛け声のもと、皆様の健康を祈ってお餅をつきました。開始直後は曇り空で少し寒さも感じたのですが、よいしょ！の掛け声と共にお日様が出てきました。皆様の日頃の行いのおかげです。つき手の方々は徐々に薄着になっていき、つき終わる頃は半袖姿になっていました。今年は可愛いつき手の参加人数も多く、あんこ・きなこ・からみ餅に温かいお汁粉と心も身体も満たされる1日となりました。

今年の秋から至誠ホームで勤務することになったベトナムの留学生も一緒によいしょ！と元気よくお餅つきを行いました。なんと、少し違いはあるもののベトナムにもお餅つきがあるそうです。

さすがお米文化の国ですね。新年を祝う気持ちは形が違えども各国共通なのかもしれません。

今年も多くのボランティアの皆様にもお手伝い頂きましてありがとうございました。

